

# 事業報告書

団体名：特定非営利活動法人 みんなのネットワーク

1. 事業名	アユモドキの保全と京都サンガの応援事業
2. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(日時、場所、参加者数、内容など)

I. 地域の環境保全とにぎわいづくりに関するロゴマーク作成事業

1. 実行委員会設立と実行委員承諾のお願いに、京都府庁、亀岡市役所、保津町自治会、京都サンガFC、亀岡商工会議所を訪問し賛同を得る。(平成27年5月8日～10日、坂本、大平)  
ロゴマーク募集に当り、京都サンガFC、今井社長よりサンガのキャラクター他の組み込みOKの了解をいただく。亀岡商工会議所からも、明智かめまるの組み込み許可をいただき、アユモドキとのコラボレーション体制の枠組みができる。
2. 京都スタジアムの進捗状況とこの事業をリンクして考えるために、京都府庁、府民力推進課、スポーツ施設整備課を訪問、状況とアドバイスをいただく。(5月28日、坂本、大平)  
6月9日の府庁における第三者委員会も傍聴の機会を得る。この間、亀岡市役所からも連携いただく。
3. 第1回実行委員会開催、9月9日亀岡市役所市民ホールにて、(議事録添付)  
ロゴマークの公募スタートの目標11月1日とし、公募の条件等を細部計画展開していくこととする。
4. 入賞者への賞品として、亀岡をPRするための特産品の提供を各社にお願いし力強い協力と賛同を得た。  
(保津町すいたん農園、木曾精肉店、片山商店、保津川遊船、嵯峨野観光鉄道、後に京都サンガFCも提供いただく)9月15日応援体制整う。
5. ロゴマークの公募条件をつめて決定する。10月20日 告知ツール確保、宣伝活動の実施  
チラシの新聞折込み実施、亀岡市内、11月8日(選挙の関係で1週間ずらす)(チラシ添付)  
WEBサイトへの計上11月8日、(アウトプット添付)、月刊「公募ガイド」への掲載(無料)(資料添付)  
チラシのイベント会場での配布(11月8日西京極、12月5～6日亀岡ハーフマラソン、等々)  
関係機関でのチラシ配布ご協力いただく(府庁、市役所、応援いただく関係団体、企業)
6. 応募状況低調に付きフォロー、各所PRに巡回し応援依頼、12月、1月満遍なく実施>
7. 応募締め切り、1月30日、応募点数90点に到達(期待値は400点)  
応募内容分析について(別紙添付)
8. 応募者への礼状と作品展示のお知らせ実施73人、2月3日
9. 作品展示と市民審査の実施2月5日～15日ガレリアロビーギャラリー、投票458人
10. 専門家審査の実施2月19日 ガレリアかめおか3階会議室にて3名の先生により決定  
最優秀賞1点 優秀賞2点 関係者、実行委員、入賞者には速報で伝達
11. 表彰式の実施、2月27日「アユモドキの保全と街づくりシンポジウム」と一部、二部開催55人  
桂川亀岡市長、石野南丹広域振興局長はじめ協賛各社の社長列席いただく(資料添付)
12. 入賞作品のデータ化完了。3月14日、事務局にて修正箇所検討、専門家に委託(資料添付)

II. 寄付付きグッズの運用に関わる寄付制度の調査研究や事前調査

1. 寄付の知識修得のための教材「クラウドファンディング」山本純子さん、事務局で廻し読み研修
2. 日本ファンドレイジング協会主催「寄付白書2015出版記念シンポジウム」に参加(坂本、大平)  
初めて寄付の実態があきらかにになった。また、日本NPOセンター、日本財団、笹川スポーツ

財団にて資料収集やヒヤリングを実施（11月26日、東京にて）

3. 身近なグッズの販売状況として、京都サンガFC、亀岡商工会議所、（かめまるグッズ）内藤印刷さんの状況をお聞きした。売れ筋としてはTシャツ、小物グッズ（ストラップ、縫いぐるみ等）絵葉書（かめまるシール付き）に集中しており、今後のグッズ開発の参考としたい。

\* 寄付制度については、別途記載していますが当地においては個別ではなく行政の制度と連携することが定着への近道と考えられる。

### III. 環境教室の開催（資料はアユモドキ保全協議会のもの活用させていただく）

1. 12月29日、サッカー協会の練習納めの時間いただき、保津グラウンドで実施 35名（写真添付）

2. 1月7日、サッカー協会の練習始めの時間頂、月読グラウンドにて 25名

3. 2月27日、アユモドキ水槽にて展示、表彰式当日に市担当者の協力によりギャラリーかめおか響ホール前に二つの水槽にてパネルと共に展示、当日表彰式やギャラリーに訪れた沢山の方々に啓蒙、PRすることが出来た。

### 3. 成果

事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

3年計画の初年度として

ロゴマークの応募件数は当初、400点程度の応募を期待したが実績は90点と想定を下回った。

・公募内容で、アユモドキ、かめまる君、サンガキャラクターを入れるなど、応募者には発想を限定化してしまったかもしれない。実際の応募は内容的にハイレベルのものが多かった。

・応募者の分析では、亀岡市内の方が59%、府下の方26%、他府県の方15%あった。WEBや月刊誌掲載の効果もあって亀岡市外から40%程度の応募があったことは、亀岡市以外の方にアユモドキ、京都サンガ、京都スタジアムを知って頂いた機会になったと思われる。

地元亀岡市民の気運の高まりや、京都スタジアムを核としたにぎわいづくりへの事業としての貢献

・必ずしも目に見える貢献は把握し難いが、この事業を通じて協賛いただいた各企業の方々や関係者の今回の事業に関する協力姿勢は高いものがあったといえよう。今後のこの事業の推進に関して明るい要素と思われる。

### 4. 協働の効果

※市民連携事業・行政連携事業のみご記入ください。

事業を協働で実施したことによる効果について、数値や具体例などを交えながら具体的に記入してください。

関係の行政当局への連絡調整、市役所会議室の確保などが容易であったことは行政側とタイアップしたことで協働の効果といえよう。また、表彰式やシンポジウム開催時でアユモドキ水槽の展示などが実現したことも行政側の協力によるものであった。しかし、行政連携の具体的なあり方は行政側も法人側も十分、理解していない状況のもとでの協働であり、試行錯誤的な取り組みであったといえよう。

5. 今後の展開	事業の実施成果を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。
2年目に向かって	
当初計画	平成28年度の重点取り組み計画
1. グッズ試作品の作成 パンフレットの作成 グッズの評価アイテムの追加検討	1. 意識高揚への広報活動 ①ロゴマーク最優秀作品の愛称公募 WEB. 広報により実施 ②公報誌による啓蒙、PR (行政連携依頼)
2. 広報、啓蒙、啓発活動 開発シール活用各企業との連携 市民団体、自治会関係への働きかけ 観光客、西京極競技場での啓蒙 川柳の募集による意識向上	③パンフレットによるPR活動 2. PRシール開発と亀岡からの宣伝、情報発信 ①小シール開発、特産品、文書等への添付 ②中シール開発、車に添付、動く広報宣伝 (将来は観光資源化へ)
3. イベント関係 サッカー教室 サンガ選手団との交流	3. 寄付制度の設計 4. 京都サンガFC応援への協力と連携
4. 寄付制度の研究	(グッズ開発については認知度向上後取り組み)

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料を添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

# 寄付付きグッズのロゴマークデザイン募集

京都府亀岡市に2018年4月、球技専用の「京都スタジアム(仮称)」が開設されます。そこで、「京都サンガF.C.」を応援すると共に、施設の近くに生息する国の天然記念物、アユモドキなどの希少生物の確かな保全にむけ、寄付付きグッズを開発することになりました。このグッズに使用するロゴマークのデザインを募集します。

**対象者** どなたでも応募できます。

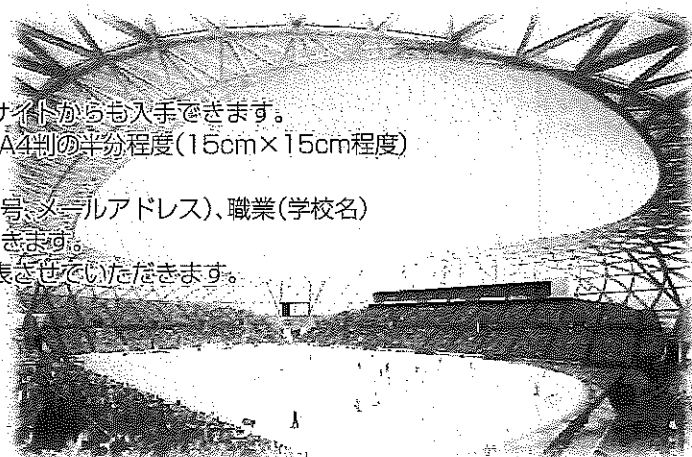
**締め切り** 2016年1月30日(土) 必着

## 募集する作品のイメージについて

- 京都サンガF.C.のクラブマスコット「バーサクくん」と「コトノちゃん」、亀岡市の観光マスコットキャラクター「明智かめまる」などをロゴマークに組み込むことも可能です。
- ロゴマークは、カラーで作成して下さい。縦横比や色数の制限はありません。ただし、決定したロゴマークの色数を変えて使用する場合があります。

## 応募方法

- (1) 応募は必ず郵送にて行ってください。また、応募要領はWEBサイトからも入手できます。
- (2) 募集用紙または、A4判の白い用紙で応募してください。作品はA4判の半分程度(15cm×15cm程度)とし、作品上部に「上」を記載してください。
- (3) ①郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、連絡先(電話番号、メールアドレス)、職業(学校名)  
②応募作品について説明文(200字内)を記述することができます。  
入賞作品については、お名前、職業(学校名)、作品の説明を公表させていただきます。
- (4) 応募点数は1人につき3点までとします。
- (5) 応募作品は、応募者自身の未発表作品に限ります。
- (6) 応募いただいたロゴマーク案、資料等は返却しません。



**応募先住所** 〒621-8799  
亀岡郵便局私書箱第25号  
アユモドキの保全と京都サンガの応援事業実行委員会 「寄付付きグッズのデザイン募集」係

**審査方法** 市民による審査の後、専門家を含む有識者による審査を経て決定します。

**賞品**

<b>最優秀賞(採用作品) 1点</b>	亀岡特産品A、亀岡牛特選肉及び関連商品+春の保津川下りペアー乗船券(合計5万円相当)
<b>優秀賞 2点</b>	亀岡特産品B、保津町すいたん農園特産品詰め合わせセット+亀岡地域ブランド認定品、丹波黒豆味噌他詰め合わせセット+春の嵯峨野トロッコ列車ペアー乗車券(合計3万円相当)

**採用作品の発表** 2016年3月を目処に入賞者に通知の上、ウェブサイト上で発表します(ただし、審査の都合上、発表時期が変更になる場合があります)。

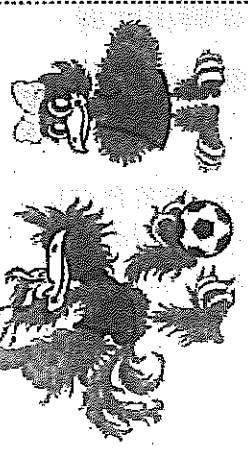
- 注意事項**
- (1) 応募ロゴマーク案は、国内外で未発表であり、著作権や商標権その他の第三者の権利を侵害するおそれがないものとしてください。
  - (2) 公序良俗その他法令の規定に反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権や第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、採用後であっても、これらの条件に違反していたことが判明した場合、採用は無効となります。また、ロゴマークが類似と認められる場合も、採用を取り消す場合があります。これらに伴い発生するトラブル、損害などは主催者では負いかねますのでご注意ください。
  - (3) 採用したロゴマーク案に修正を加える場合があります。
  - (4) 応募作品に関する著作権、使用权など一切の権利は、全て主催者に帰属します。
  - (5) 応募者の個人情報応募者に許可なく第三者に開示・提供しません。
  - (6) 受付通知及び不採用通知は行いません。また、審査過程のお問い合わせには対応できかねますので、ご了承ください。

## お問い合わせ先

主催 : アユモドキの保全と京都サンガの応援事業実行委員会  
事務局 : 特定非営利活動法人みんなのネットワーク  
電話 : 070(6922)5132、もしくは070(5432)1913 (いずれも平日10時~17時)  
メールアドレス : oubo@ayumodoki-sanga.jp  
WEBサイト : <http://www.ayumodoki-sanga.in>

# ロコマーク募集します

## 民間主導の実行委

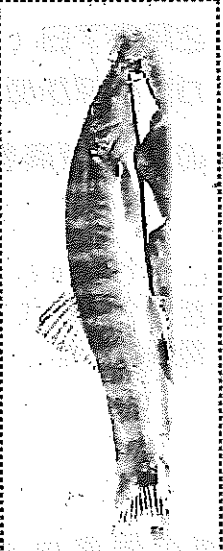


京都サンガF.C.のクラブ  
スコット・バートンと  
「ロトちゃん」

## 京都スタジアム(仮称)に活用

主権するのはアエ  
モトキの保全と京都サ  
ンガの応援事業実行委  
員会。NPO法人かん  
なのネットワーク(理  
事長 坂本信雄・京都  
学園大学名誉教授)が  
事務局を務め、地元の  
保津町自治会や亀岡商  
工芸協会の関係者など  
が参画する。

京都サンガF.C.を心  
算することにも、施設  
の近くに生息する国の  
天然記念物「アエモト  
キ」などの希少生物の  
確かな保全を実現し、  
平成30年4月開設に向  
けて計画が進む「京都  
スタジアム(仮称)」を



国天然記念物の  
アエモトキ

## アエモトキ保全 サンガ応援

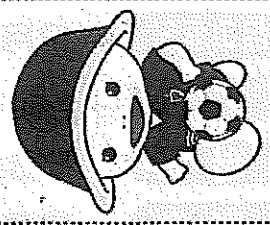
亀岡市への球技専用スタジアム建設計画が進む中、「アエモトキの保全」と「京都サンガF.C.の応援」の機運を高めようという取り組みが、民間主導の実行委員会形式で動き出した。第一弾の取り組みは「寄付つきグッズ」の開発。同実行委はこのほどグッズに使用する「ロコマーク」のデザイン募集を始めた。年齢・住所などを問わず誰でも応募可能。作品は1人3点まで、自作未発表に限る。

【高崎健太】

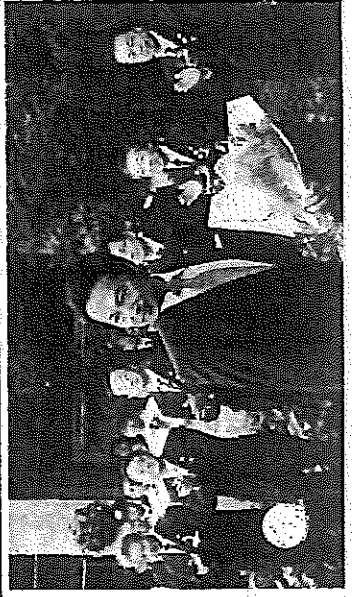
## 寄付つきグッズ開発目指す

「ロトちゃん」のグッズ  
スコット・バートン  
と「ロトちゃん」亀  
岡市の観光マスコット  
「明智かめまる」を組み  
込むことも可能。縦横  
比や色数の制限はな  
い。  
応募の受け付けは郵  
送のみ。所定の応募用

紙がA4判の白い紙に  
作品を描き、必要事項  
を記入して「ロコエ



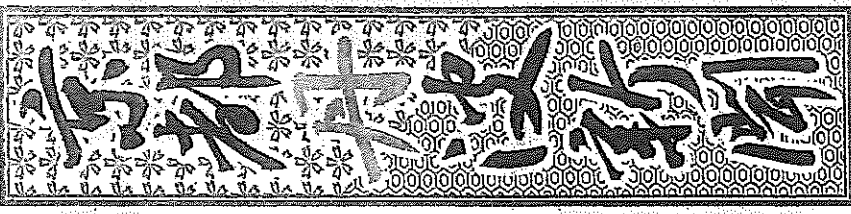
亀岡市の観  
光マスコット  
「明智かめ  
まる」



## 桂川市政がス...

1日の亀岡市長選挙  
で初当選した桂川孝裕  
市長が9日に初登庁  
し、桂川市政がスタ  
ートした。同日朝の初登  
庁式では、市職員らに  
「挑戦する市役所職員  
であってほしい。市制  
60周年の節目に亀岡の

新しい  
一緒に  
磨しよ  
た。ま  
また  
記者会  
政を引  
も今ま  
をとら



発行所 亀岡市民新聞社  
〒621-0804 亀岡市島新町  
電話 (0771) 247771  
FAX (0771) 255022  
http://kyotan.city-news.jp/  
mail: kyotan@city-news.jp

1周年  
美山路「酒の」  
「酒蔵」見学・無料AM 9